

臨床口腔病理学

[講義] 第2学年～第3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》安彦 善裕 (歯学部) yoshi-ab@ 佐藤 惇 (歯学部) j-sato@ 吉田 光希 (歯学部) denty@
森川 哲郎 (歯学部) t-morikawa@

【概要】

歯科臨床で遭遇する可能性のある口腔領域の諸疾患に対し、診断・処置・予防法を正しく、合理的に遂行するための基礎的な知識を与える。

【学修目標】

講義及び実習により、正しい疾病観、具体的な疾患のイメージを会得し、臨床歯学及びその実地教育へ進む基礎的な知識を身につける。

病理組織像から口腔領域の諸疾患を診断することができるための基礎的な知識を身につける。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

安彦善裕 (歯科医師)、佐藤 惇 (歯科医師)、吉田光希 (歯科医師)、森川哲郎 (歯科医師)

【実務経験を活かした教育内容】

病理専門医および歯科医師としての医療機関での実務経験を活かし、特に歯科治療において実際に経験することの多い疾患について効果的な教育が期待できる。